

第6章 各島実施報告

第15節 宮古島（西原地区）

第1項 取り組み概要

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を検討した結果、西辺地域で受け入れを中止したが、1月から地域を変更し、平良地域の民泊事業者の受け入れでモニターツアーを再開した。結果、1月、2月は新型コロナウイルス感染症の影響により、全てのモニターツアーが催行中止となったが、3月にモニターツアーを予定より多く造成、募集を行い、モニターツアーを催行することができた。

第2項 造成ツアー一覧

1. nh501 宮古島の海を満喫！シーカヤック体験ツアー 民泊体験、レンタカー付プラン

第3項 実施ツアー一覧

<参加者合計 7名>

ツアー名	出発日	曜日	泊数	宿泊形態	定員	参加者
【宮古島を満喫！】宮古島の人気スポットでクリアシーカヤック体験ツアー&伊良部島で島人(すまびと)による魚さばき体験 民泊体験、1日レンタカー付プラン	3月12日	金	2泊3日	民泊	8	7

第6章 各島実施報告

第4項 実施ツアー概要

(1) 【宮古島を満喫！】宮古島の人気スポットでクリアシーカヤック体験ツアー & 伊良部島で島人(すまびと)による魚さばき体験 民泊体験、1日レンタカー付プラン

■ ツアー紹介文

宮古島の絶景を楽しむマリアクティビティ体験と伊良部島での島人(しまんちゅ)による魚さばき体験！！

日程	交通機関	現地時間	スケジュール
1日目	JTA559	11:00	那覇空港3Fにて集合・団結式・搭乗手続き
		12:00	那覇空港 出発 日本トランスオーシャン航空にて宮古島へ
		12:55	宮古空港 到着
		13:20	空港にてオリエンテーション
		14:00	伊良部島へ移動
		15:00	【体験プログラムA】伊良部島で魚さばき体験
		16:00	宿泊先:平良へ移動
		16:40	各民泊へチェックイン
2日目			【朝食】各民泊にて朝食
		09:30	トゥリバー集合 【体験プログラムB】～クリアカヤック体験 2時間程度～
		11:30	ゆんたくタイム ※30分程休憩後、宿泊先:民泊宅へ移動
		12:30	【昼食】各民泊にて昼食
		14:00	レンタカー会社へ移動
		14:30	レンタカー手続き
		15:00	夕食までフリータイム
		18:30	民泊にて夕食 【宿泊先:民泊】
3日目	送迎バス		【昼食】各民泊にて朝食
		9:30	振り返り会(意見交換・アンケート記入) ※場所:民泊先
		10:30	フリータイム
	JTA564	14:30	レンタカー会社から空港へ移動
		15:00	宮古空港 到着
		17:05	宮古空港 出発
	17:55	那覇空港 到着 各自解散	

■ 成果

今年度から参画した体験事業者の体験プログラムをモニターツアー内で実施した。また、今年度モニターツアーの受け入れができなかった伊良部島と連携し、伊良部島の体験プログラムを本ツアー内で実施することで、コーディネーター間の連携強化を図った。伊良部島の「魚さばき体験」は、参加者と島民がコミュニケーションを取れたことで、参加者アンケートの満足度が高く、「また宮古島に來たいと思える体験ができた」との意見もあり、好評であった。

■ 課題

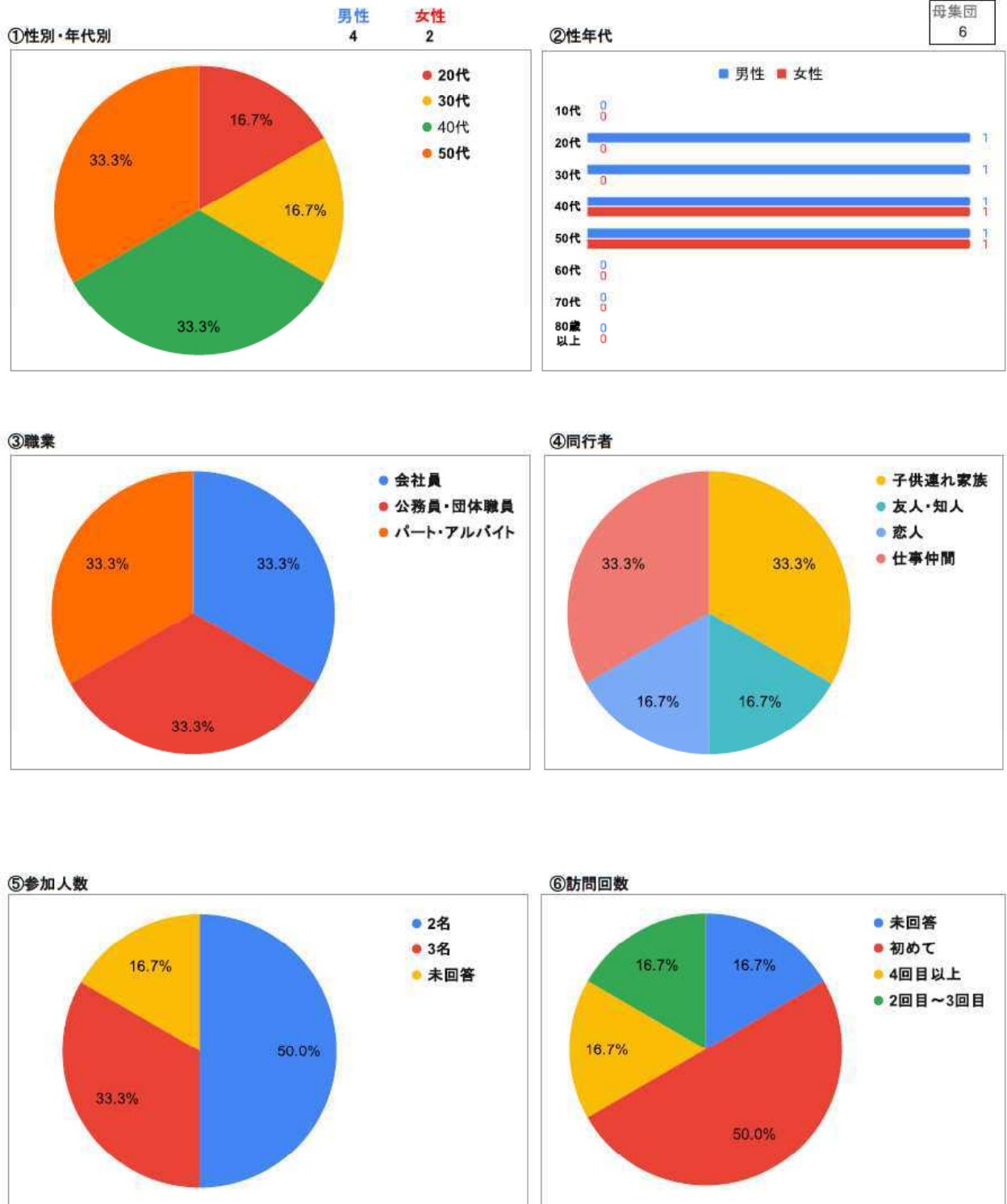
アンケート結果で「クリアカヤック体験」の評価が思わしくない要因は、事業者の受け入れ経験が少なかったことや、天候に左右されやすいコンテンツのためであると考えられる。曇天時等、多少天候が悪くても体験を実施できるような工夫する必要がある。また、クリアカヤックの特長を活かし、サンゴ礁が見えるスポットをガイドコースに取り入れるなど、工夫や改善が必要である。

第6章 各島実施報告

第5項 アンケート結果

(1)参加者について

参加者の属性



※参加者と母集団との差について
 ↳回答未記入による、無効値（1件）
 ※表が空欄の場合はデータなし

未回答を除いた島へのリピーター率 40.0%

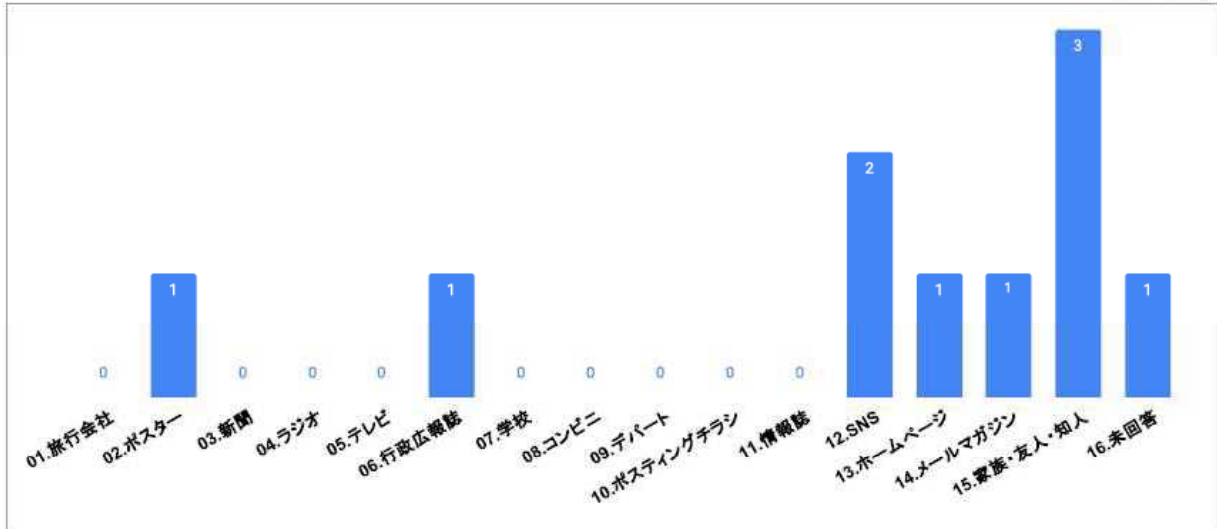
第6章 各島実施報告

(2) 参加経緯

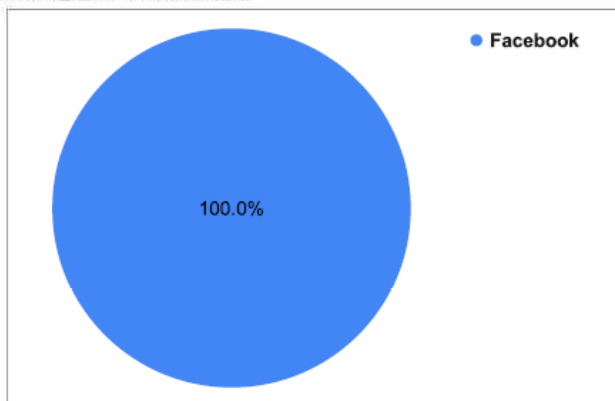
島あっちツアーの情報源

⑦情報の入手経路(複数回答可)

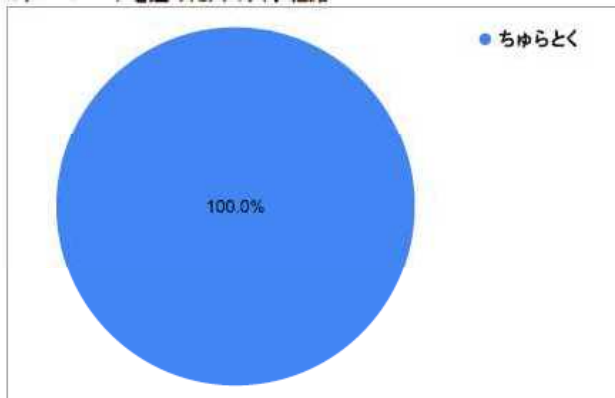
母集団
6



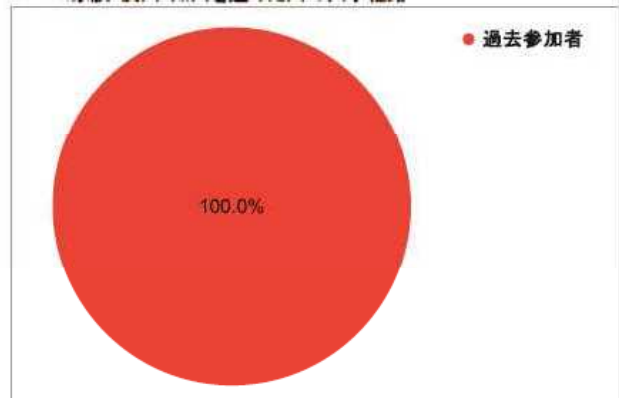
12.SNSを選んだ人の入手経路



13.ホームページを選んだ人の入手経路



15.家族・友人・知人を選んだ人の入手経路

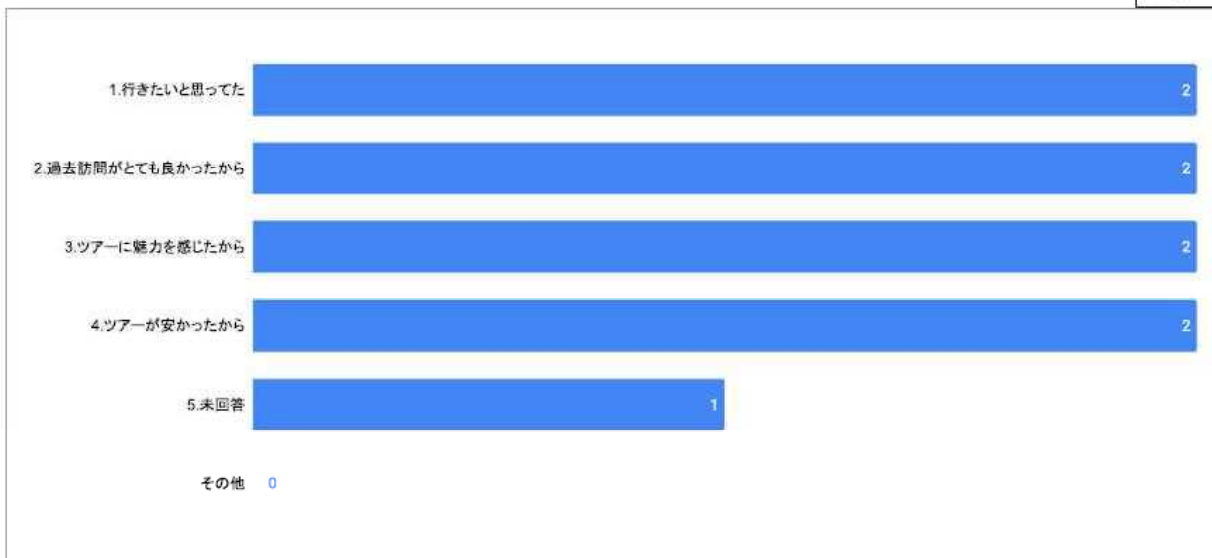


※参加者と母集団との差について
 ↳回答未記入による、無効値 (1件)
 ※表が空欄の場合はデータなし

第6章 各島実施報告

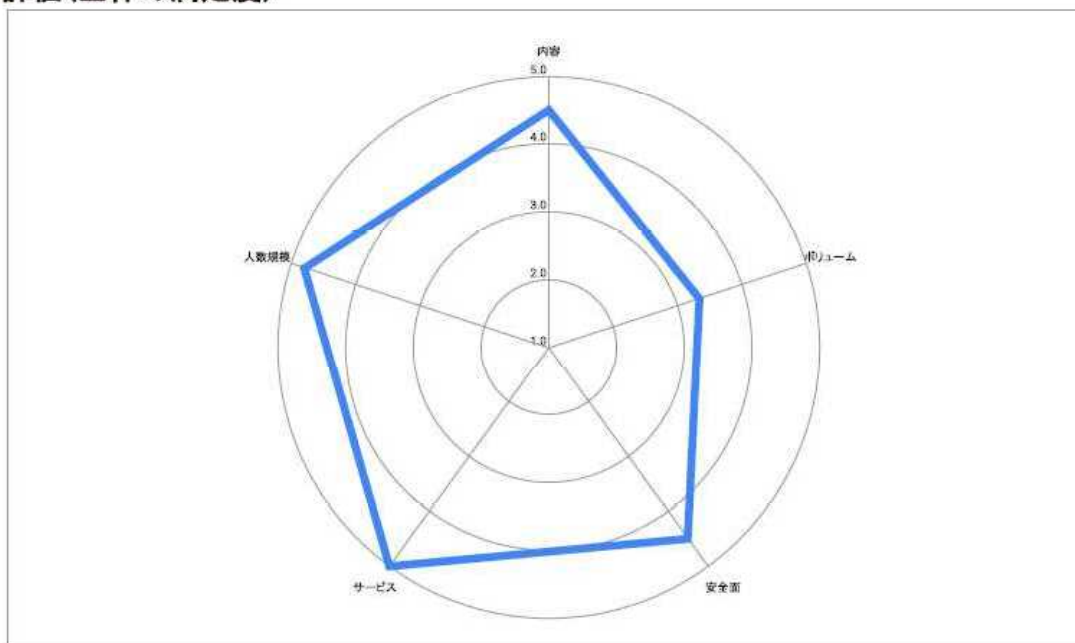
参加動機(複数回答)

母集団
6



(3) ツアーや宿泊施設、島についての意見

ツアー評価(全体の満足度)



	内容	ポリウム	安全面	サービス	人数規模
平均値	4.5	3.3	4.5	5.0	4.8
合計	27	20	27	30	24
サンプル数	6	6	6	6	5

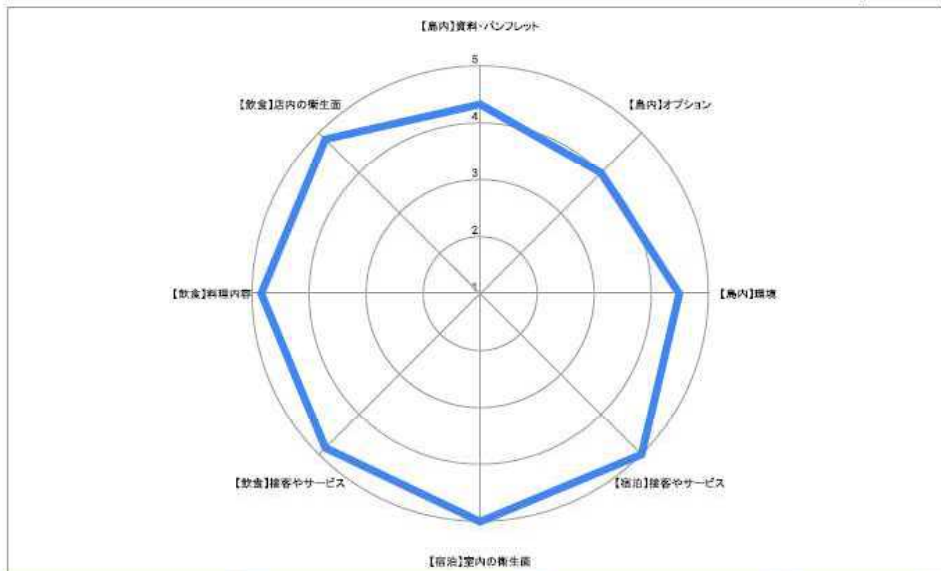
平均値	評価
4.5より上	良い
4.0-4.5	普通
4.0より下	改善検討

※参加者と母集団との差について
 ↳ 回答未記入による、無効値 (1件)
 ※表が空欄の場合はデータなし

第6章 各島実施報告

ガイドの対応

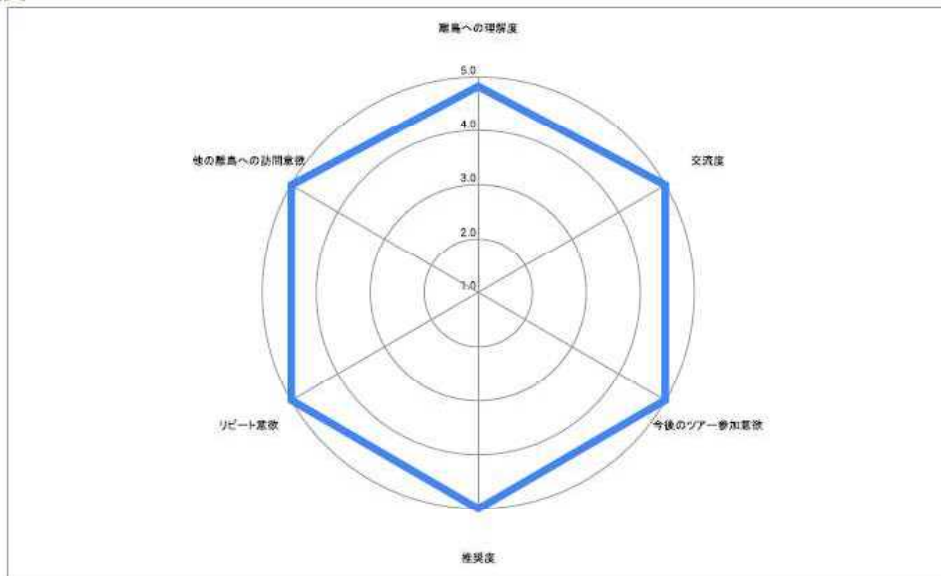
母集団
6



	島内			宿泊		飲食		平均値	評価
	ガイドの対応	島内資料	自由時間	島内の環境	接客やサービス	室内の衛生面	接客やサービス	料理内容	店内の衛生面
平均値	4.5	4.3	4.0	4.5	5.0	5.0	4.8	4.8	4.8
合計	27	26	24	27	30	30	29	29	29
サンプル数	6	6	6	6	6	6	6	6	6

4.5より上 4.0-4.5 4.0より下 改善検討

島への理解度



	離島への理解度	交流度	次のツアー参加意欲	推奨度	リピート意欲	他島の離島への訪問意欲
平均値	4.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
合計	29	30	30	30	30	30
サンプル数	6	6	6	6	6	6

平均値	評価
4.5より上	良い
4.0-4.5	普通
4.0より下	改善検討

※参加者と母集団との差について

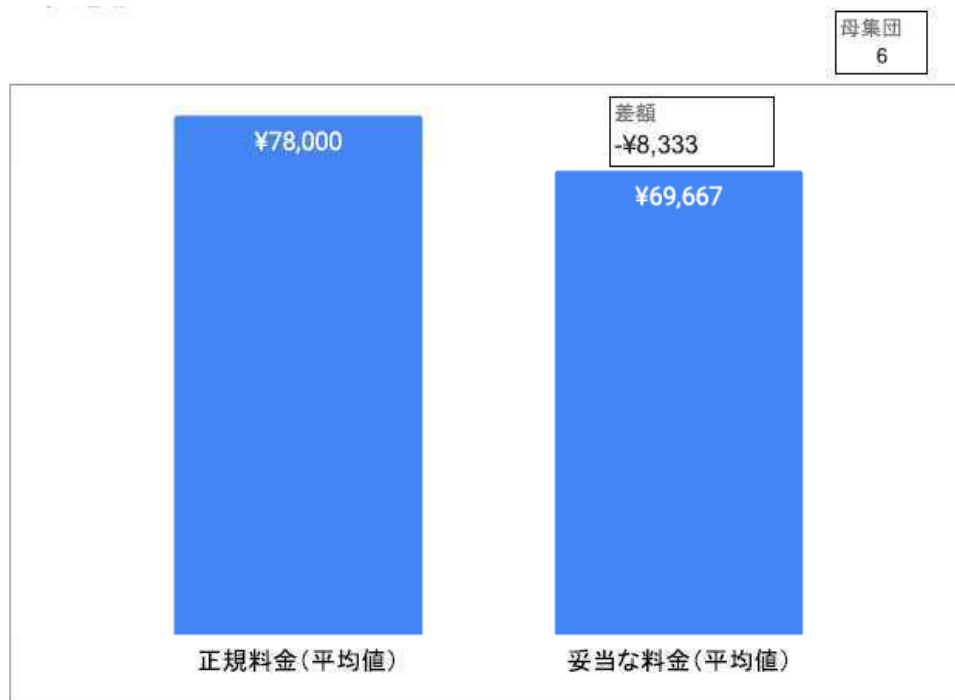
↳ 回答未記入による、無効値 (1件)

※表が空欄の場合はデータなし

第6章 各島実施報告

(4) 正規料金について

ツアー金額への実感値



(5) 支出について

現地での支出

		平均値	最大支出額	最小支出額	サンプル数
合計		12,783	18,600	8,300	30
	飲食費	5,333	6,000	5,000	6
	施設入場料	450	600	300	6
	交通費	0	0	0	6
	お土産代	7,000	12,000	3,000	6
	自由時間の体験代	0	0	0	6

※参加者と母集団との差について
 ↳回答未記入による、無効値(1件)
 ※表が空欄の場合はデータなし

第6章 各島実施報告

第6項 総括

■ 島の声

西原地区には、モニターツアーの受け入れを継続希望している民泊事業者もいるため、次年度は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、実施時期を見極めながら民泊を活用した受け入れを行っていききたい。また、次年度は、自走化支援プログラムを活用し、民泊事業者のスキルアップや、他地域と連携した体験プログラムの造成や体制作りを強化していききたい。

■ 参加者の声

- 民家に泊まることで、現地の方やツアー参加者との交流ができて良かった
- お店やホテルではできない経験や、おいしい料理を食べることができたことは自慢
- モニターツアーは初めての参加だったが、民泊先での料理や、他の参加者との交流も楽しく、とても心に残る旅行になった
- 伊良部島での魚捌き体験が楽しかった。新鮮な刺身を食べる経験はなかなかできない上、自分で捌いたことで達成感があった

■ 総括

今年度はモニターツアーの実施が3月の1本のみとなってしまったが、新しく参画した体験事業者が造成した体験や、今年度モニターツアー未実施の伊良部島と連携したモニターツアーの造成を行うことができ、地域一丸となって事業に取り組むことができた。昨年度に引き続き、アンケートによる民泊事業者の評価は高かったが、新型コロナウイルス感染症の影響による民泊運営には不安の声もあり、次年度は民泊事業者が安心して受け入れができるよう、島あっちい事業ガイドラインを見直す必要がある。また西原地区では体験事業者数が少なく、体験数も少ないため、自走化支援事業を活用し、民泊事業者が体験提供できるようになるためのサポートを行っていく。